

学校評価について

1 低学年児童のアンケート結果（１～３年生）

十分できていると考えられる項目

- ・私は、毎日、朝ごはんを食べている。
- ・私は、みんなと楽しく遊びや勉強・運動ができている。
- ・先生は、まちがったことをすると注意してくれる。

不十分と考えられる項目

- ・私は、きらきらチャレンジウィークでは、テレビやゲームの時間を減らしている。
- ・私は、自分の考えや気持ちを相手にきちんと話することができる。
- ・私は、友達や先生に進んであいさつができている。

2 高学年児童のアンケート結果（４～６年生）

十分できていると考えられる項目

- ・先生は、まちがった行動をすると指導してくれる。
- ・先生は、教室内の整とんや校内のそうじをきちんとやるように指導してくれる。
- ・先生は、わかりやすい授業をしてくれる。

不十分と考えられる項目

- ・私は、チャレンジウィークで家族と一緒に過ごすようにしている。
- ・私は、環境問題について日頃から意識している。
- ・私は、自分の考えや気持ちを相手にきちんと話することができる。

3 保護者のアンケート結果

十分できていると考えられる項目

- ・お子さんは、社会的なルール(学校や社会のきまりなど)を理解し、守ることができている。
- ・お子さんは、友達と仲よく遊んだり、だれかが困っていると助けたり、思いやりの心が育ってきている。
- ・学校行事の内容や方法・回数は、日頃の教科学習とのバランスを考えると適当である。

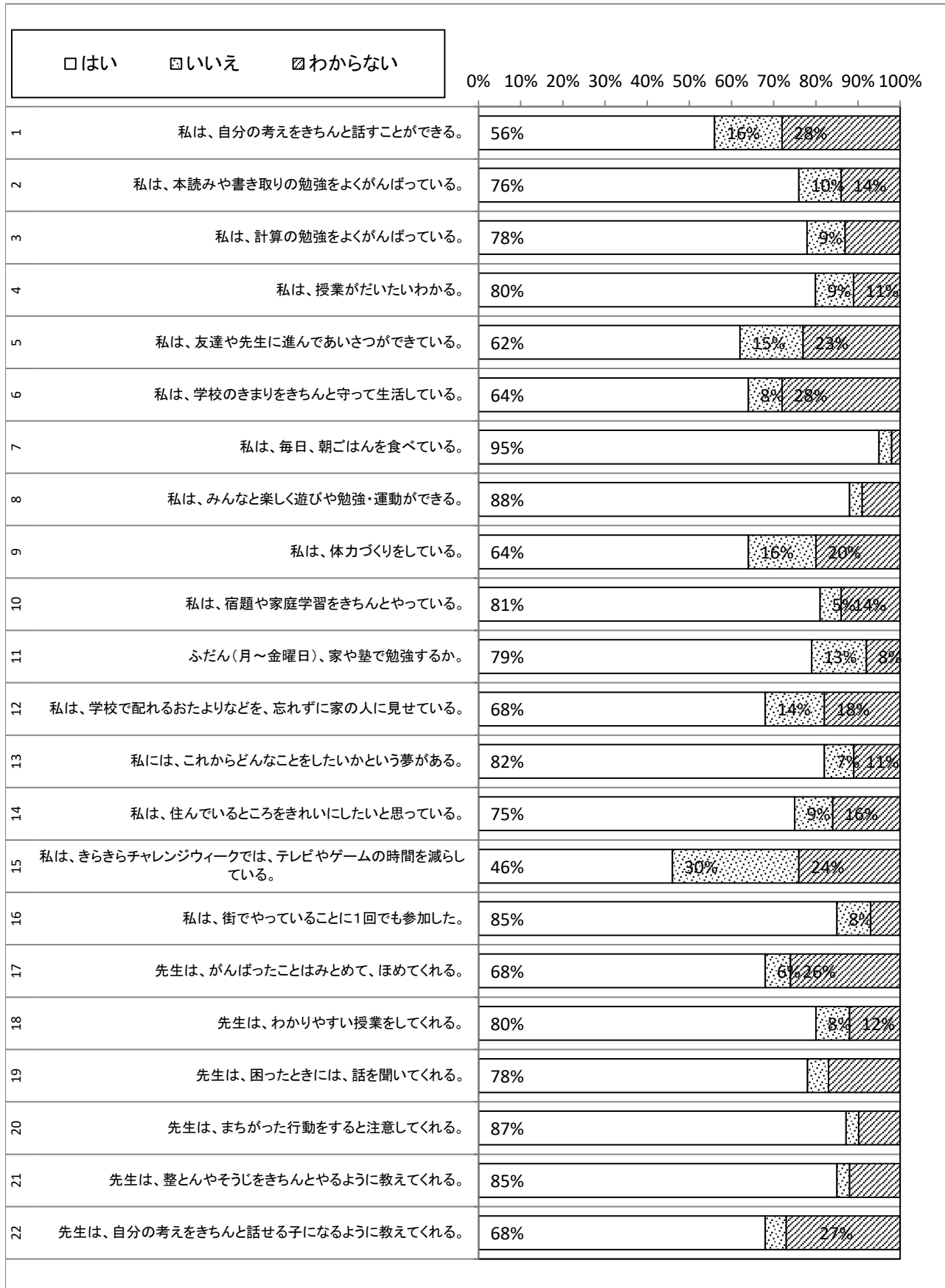
不十分と考えられる項目

- ・ご家庭ではきらきらチャレンジウィークの取り組みをした。
- ・学校は、大府小学校のよさが出てくるように、特色ある学校づくりを行っている。
- ・お子さんは、総合的な学習などを通して、自ら学んで考え、自ら解決しようとする態度が育ってきていると思う。

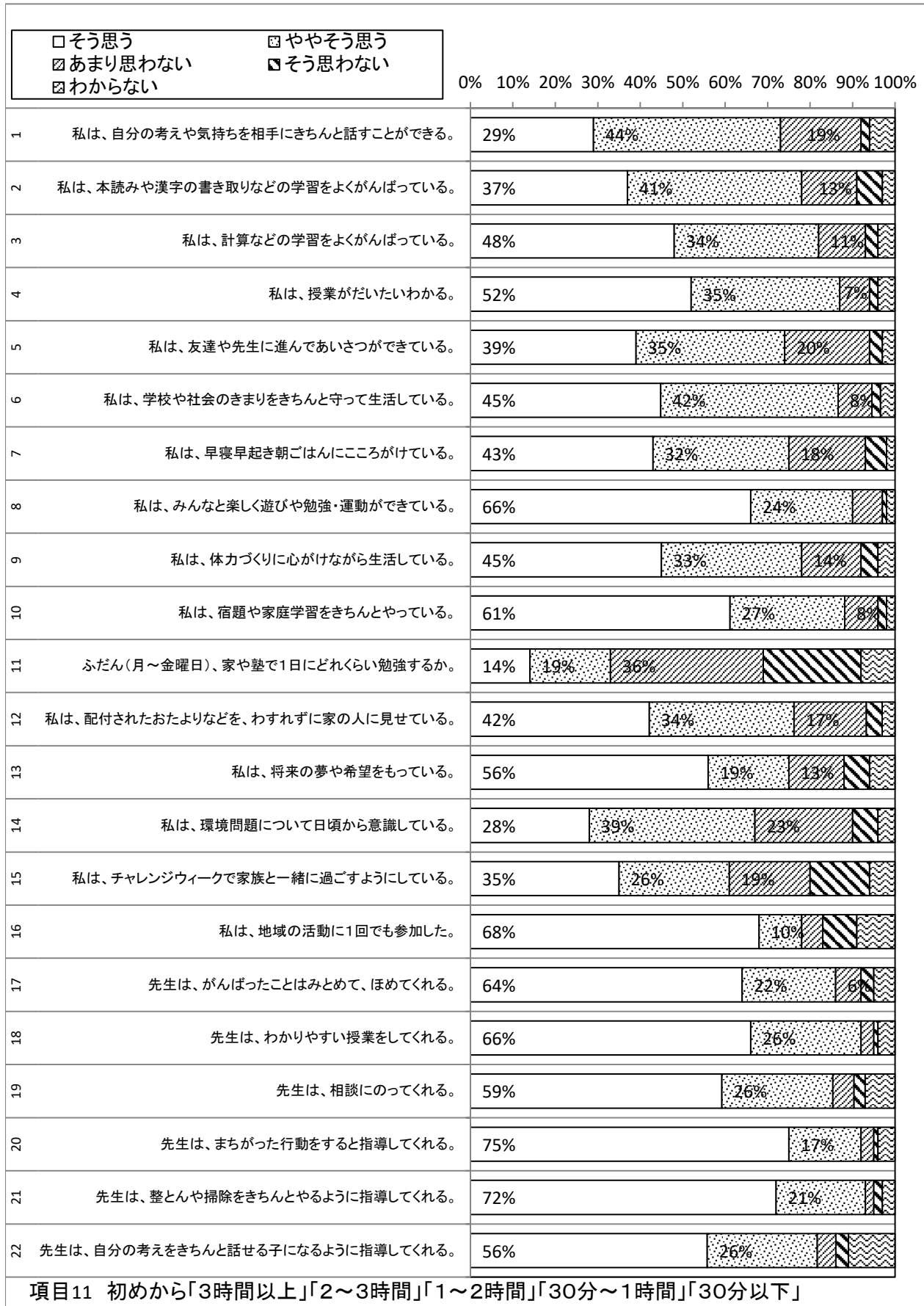
<考察>

- 「みんなと仲良く活動ができ、学習への取り組みもきちんとできている」と自分について肯定的に感じられている児童が多い。その背景には、まちがったことを注意したり、教室内の整とんや校内のそうじをきちんとしていたりするような習慣づけがアンケート結果から伺える。課題は、自分の考えや気持ちをきちんと話せる児童の育成である。子どもたちの生きる力の一つとして、自信をもって話ができる児童を育てていきたい。

令和元年度 学校評価(1～3年)



令和元年度 学校評価(児童4～6年)



令和元年度 学校評価(保護者用)

